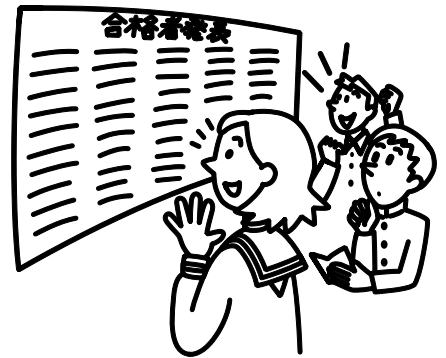




☆「冬来たいなば春遠からじ」私立の結果が出ました☆

私立合格発表が全て終わりました。学年全体の係をしているので、手放しで喜べる訳でもなく、厳しい結果をもらった人、得点開示で思うように点数がとれなかった人など。逆に予想を超えたうれしい結果をもらった人、公立に向けて励みとなる点数がとれた人など。一人一人がこの結果をしっかりと受け止めて、次の公立入試に向かってほしいです。私立高校に決まった人(すでに5分の1の人が進路を決めています)も、もちろんこれからも勉学に励み、高校生になる準備をしっかりとしましょう。そして、学年の仲間が受検に向かう雰囲気大切にしながら、最後の一人の進路が決まるまで、全員一丸となって取り組んでいきたいものです。



寒さが一段と厳しくなり、私立入試終了とともに体調不良やインフルエンザでの欠席者が増えつつあります。入試が終わってから良かったと、ホッと思うことでした。

「冬来たりなば春遠からじ」という言葉があります。春が来る前に一度グッと寒さをこらえ、それを乗り越えてから暖かい春を迎えるという意味です。今のみんなと同じで、試験直前の今が一番きつく、この試練を乗り越えてこそ『合格』をつかめるというものです。

さて、小学校から9年間義務教育での勉学への取り組みはどうだったでしょうか？これから高校や社会へ出て、十分通用する学力は身につけていますか。いささか不安な人もいます。また公立入試に向けても「こんな状態で大丈夫かな？」と感じる人もいます。体調を整えることも大事ですが、この最後のひと踏ん張りをしないといけません。日頃の生活を大切に、力強い顔で毎日を過ごしましょう。こんな時こそ、「凡事徹底」の精神が役に立ちますよ。

これまで受検を経験した「先輩方のアンケート」を掲載します。



これまで受検を経験した「先輩方のアンケート」を掲載します。

【 受検に向けて こういう生徒が合格する！「自学自習」の習慣 】

1. 授業を一生懸命受けた生徒
2. 数学を諦めなかった生徒
3. 英語を毎日やった生徒
4. 教科書を最後までキチンとやった生徒
5. テキストをキチンと整理・保存している生徒
6. 遅刻・早退・欠席がなく、最後まで登校した生徒
7. 進学を目標をしっかりと持っていた生徒
8. できるだけ学校で勉強した生徒
9. 質問の多い生徒
10. 早く自分のスタイルを作り上げた生徒
11. 自習のできる生徒
12. 気持ちの切り替えのうまい生徒



【 先輩たちの失敗ワースト10！ 】

1. 苦手科目をそのままにしておいた。
2. 勉強時間にムラがあった。
3. 教科書より参考書・問題集に飛びついた。
4. 「ながら勉強」で集中力不足
5. 「何とかなるさ」と甘く見ていた。
6. 授業をなまけていた
7. 黒板・ノートを写す受け身の勉強だった。
8. 勉強のスタートが遅れた。
9. 第一志望がフラフラしていた。
10. 勉強時間の絶対量不足。